

# 伝承館

## 気仙大工・左官



陸前高田市 市民の森



ほかならぬ気仙大工の所産である。

これからの景観の演出は、

朝な夕なに眺望する

伝統の技と心

鐘楼のシルエット。

入相の鐘の余韻とともに浮かぶ

朝もやに包まれ、老杉の参道にそびえ立つ山門。



気仙大工は陸前高田市の小友町が発祥の地といわれる気仙地方の大工の集団です。その足跡は江戸時代にまでさかのぼり、農民が生活を支えるために建築関係の仕事に従事し、次第に独特の技能集団が形成されました。家大工でありながら神社仏閣の建築をも手がけ、さらには建具や彫刻までもこなす技量を持ち合わせ全国的にもその技術力の評価は高い。



気仙大工左官伝承館は、気仙大工左官の優れた建築技法を後世に伝えるために建設されました。明治初期の気仙地方の民家を想定し、当時の建築様式により、材料は全て気仙杉などの地元材を使用しています。母屋は木造平屋建茅葺で大黒柱や丑もち梁は太い材料を使用し、重厚な小屋根と広々とした間取りは往時の人々の生活を偲ばすものです。



### ぬくもり豊かな気仙杉

この建物は気仙材の需要拡大を最大のねらいとして、木材の良さ、木材の持つ可能性を追求しながら、生活用品の創作をはじめとする各種木材製品の開発研究を進め、住みよい山村地域社会の形成を目指すことを

目的として建てられました。さらに「市民の森」のシンボル施設の位置づけのもとに、管理センターとしての機能も有しており、来訪者には木の温もりを肌で感じてもらうこともねらいとしています。



展示室



木工芸創作室

# 自然派空間。遊び心を自由にとき放つ、リアスの風。



わんぱくの森は子どもたちの楽園として休日は市内外から多くのちびっ子たちでにぎわっています。ここには、気仙スギヤツガの丸太を使用して海賊船を型どった「わんぱく丸」があり、船内にはジャングルジム、つり橋、タイヤブランコ、回転すべり台などの遊具が備えられています。樹間をぬって一気に滑り降りるローラー滑り台はスリル満点。大人も子どもも何度もトライシたくなります。



神戸から分灯された、希望の灯りが、灯り続けています。



わんぱくの森にはこの他に、丸太トンネル、ロープウェイ、ロッククライミングなどの遊具施設も整備されており、子どもたちの格好のアスレチックコースとなっています。



古くから地元の人々に信仰の山と親しまれてきた箱根山。展望台から眼下に広がるパノラマは、三陸独特のリアス海岸が一望できます。(天候により閉鎖することがあります。)



## 気仙大工左官伝承館 TEL・FAX 0192-56-2911

〒029-2207 岩手県陸前高田市小友町字茗荷1-237  
 ・開館時間 9:00~16:00  
 ・休館日 毎週水曜日(但し、祝祭日の時は翌日)及び12月29日~1月3日  
 ・観覧料 無料

## 杉の家はこね TEL 0192-56-2153

〒029-2207 岩手県陸前高田市小友町字茗荷1-1  
 ・開館時間 9:00~16:00  
 ・休館日 毎週水曜日(但し、祝祭日の時は翌日)及び11月1日~翌3月31日  
 ・料金 見学だけの方は無料。木工芸創作室を利用される方は1人1回300円

## 陸前高田市地域振興部観光交流課 TEL 0192-54-2111

〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字下和野100番地  
 ホームページアドレス <http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/>